

報道関係者各位

2025年9月8日 配信 No.2025-23
立命館アジア太平洋大学（APU）

高度観光人材育成に向けた連携プログラム ジャパンエンターテイメントと立命館アジア太平洋大学 「沖縄インターンシッププログラム」開始

立命館アジア太平洋大学（大分県別府市、学長：米山裕、APU）と株式会社ジャパンエンターテイメント（沖縄県名護市：代表取締役CEO 加藤健史、ジャパンエンターテイメント）は、日本の観光産業の発展に寄与する高度観光人材の育成のため、「沖縄インターンシッププログラム」を、9月2日より開始しました。

2024年10月、両者は教育・実践・調査研究における人的・物的資源を有効活用し、地域の価値を消費者の価値に昇華できる高度な観光人材を育成・輩出に向けた包括連携協定を締結しました。その後協議を重ね、2025年7月25日にグランドオープンした「ジャングリア沖縄」を舞台とした長期インターンシッププログラムを開発しました。

「沖縄インターンシッププログラム」は、持続可能な社会の実現に向け、さまざまな教育を受けてきたAPU学生が、「ジャングリア沖縄」のパーク内で、これまで学んできた理論を実践する機会です。本プログラムでは、パーク業務を行いながら、マーケティング、ゲストサービス、そして学生自らが設定する「ジャングリア沖縄」に関わる企画立案を、ジャパンエンターテイメントの社員に指導を受けながら3か月学びます。長期にわたって理論と実践の往還を行うことにより、今後のキャリアに役立つ汎用能力と観光の専門知識・能力の習得を目指します。なお、ジャパンエンターテイメントへの企画提案は2025年11月27日（木）に行う予定です。

今回のプログラムを通じて、沖縄のみならず、九州・日本の観光業をより一層活性化し、地域づくり、街づくり、新たな価値創造ができる人材の育成に貢献していきます。

■沖縄インターンシッププログラムについて

実施期間：2025年9月2日（火）～11月28日（金）

実習場所：ジャングリア沖縄（沖縄県名護市今帰仁村）

参加人数：12人



■プログラム構成

事前授業	ジャパンエンターテイメントの事業紹介やビジネスマナー研修
パーク体験	実際にパークを体験し業務内容を理解、ゲストの気持ちを体感する
マーケティングセッション	沖縄観光ブランド戦略について
オリエンテーション（ナビゲータ心得、ゲストサービス戦略）	現場の最前線に立つ心構えと実践的なスキルを学ぶ
ゲストサービススキル練習会	ゲスト満足度を最大化するためのサービスアクションの実践練習
現場実習	オペレーションのスタッフとしてゲストへ体験価値の提供、課題の発見と改善
課題MTG	学生が立案した仮説や改善について学生同士・社員とのディスカッション、振り返り
実習振り返り・プレゼン	課題の改善、検証のプロセスをまとめまとめ、最終プレゼンテーションを行う